桃李（とうり）の里

福島市立中野小学校

学校だより

発行：校長　益子　朗

こぶしっ子パワー全開！
学習発表会 大成功！

全校生合唱「想い出がいっぱい」

保護者の皆様はお仕事だったと思いますが、こぶしっ子の皆さんは、昨日の振替休日（繰り替え休業日）をゆっくり過ごせたでしょうか。

11月8日（日）の学習発表会には、たくさんの皆さんにお越しいただき、有難うございました。

前号でお知らせした学習発表会の目玉の一つでもある「サーカスのライオン」（3・4年生）、「くじらぐも」（1・2年生）、「子ども便利屋さん」（5・6年生）、「もみじのつどいの歌」（全校生）の4曲を約二十日間の練習期間で仕上げることができるのかどうか心配でしたが、子どもたちの集中力と頑張りで、当日までに全員がでてきました。

大勢のお客様に来ていただき、子どもたちの発表を温かく見守っていただいたことに感謝申し上げます。

学校行事の中で、学年の枠を超えて、縦割りで一つの目標に向かって取り組むことは、学校ならではの貴重な体験であり、子どもたちにとって大きな成長の機会になったと思います。

一人一人の子どもたちが、自分の役割を果たそうと、一生懸命練習に取り組んだ姿は、とても立派でした。

後半の教育活動においても、最上級生としての自覚をもって、学校全体をリードしていってほしいと思います。

また、保護者の皆様には、ご協力をいただき、ありがとうございました。

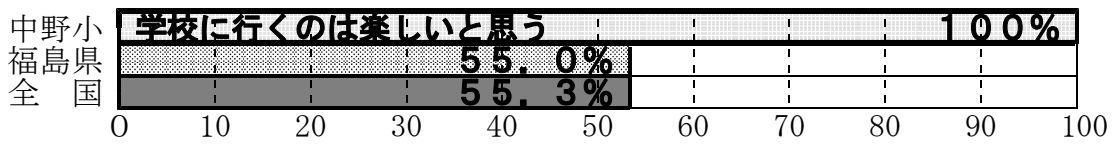
３・４年生の
「サーカスのライオン」

５・６年生の
「子ども便利屋さん」

１・２年生の
「くじらぐも」

全国学力学習状況調査「児童質問紙」より（６）

Ｑ２４「学校に行くのは楽しいと思いますか」



全員が学校に行くのが楽しいと答えてくれたことは、とても有意義であり、誇らしいことであると思います（３年連続で１００％です）。小規模であり複式学級ですが、それだけにこぶしっ子たちの絆は固く、また地域との密着性が強い本校のよさがここに表れていると思います。失ってはいけない中野小の特長であり、今後も「福島で子ども達が最も行きたがる学校」を心がけていきたいと思います。